

明法中学・高等学校

MEIHO Global Endeavors

動き始めた GE

「明法GE通信」は魅力あるGEの具体的な教育内容をお知らせするために毎月20日に発行いたします。また、明法GEのホームページでもご覧になれます。



明法GEより

1学期も中間考査を終えて、少し夏休みが見えてきました。GE生は元気いっぱい学習に、部活に打ち込んでいます。担任の新井先生は、13人の生徒たちを「親戚の子供たちが集まったみたいですよ」と言っています。スタートの頃は少人数を心配する声もありましたが、彼らは60日間でディベートやロボットだけではなく、円満な人間関係についてもしっかりと学習しているようです。また、GEのクラスを含む学年全体が融和され学校生活は順調です。先週は毎週水曜日に行われているディベートの放課後練習にB組の生徒(明法中学生)が見学で参加していました。

現在は最初のコンテスト、7月のディベート甲子園の予選を目指しています。強豪校のレベルは超中学生、しかも毎日の部活で鍛えられた強者たちの世界に踏み入ることは、ある意味で衝撃的とも言えるでしょう。しかし、彼らの挑戦、失敗、再挑戦のための大切な第一歩を、GEの教科担当全員でしっかり支えていきたいと思えます。また、彼らに続く高い目標を持ったGE第2期生への期待が膨らみます。

目次：

明法GEより	1
CED挨拶	1
GE講座①	2
E,T,IIについて	2
GE講座②	3
先生からのメッセージ	3・4
入寮体験のお知らせ	4

CED (最高教育責任者)

北原 達正



明法GEは、他者の評価を得る場で自らの力を鍛えていきます。最初のチャレンジはディベート甲子園。ディベートの第一人者 西部先生の指導の下、ディベートの基礎を実戦形式で学びました。しかし、大会に正式エントリーできるのは6名だけ。授業終了の段階で西部先生と助手の方には、各生徒の評価を出していただきました。その際には、中間テストの成績など一切お伝えせず先入観なしでお願いし、結果は生徒の前で1位から9位まで評価得点とともに発表いたしました。明らかに顔つきが変わっていく様子がわかります。テストとは全く違う視点での評価は、自分を再発見し見つめなおす良い機会です。悔しさがさらに高みへ上るための原動力となります。来年も再来年も挑戦は続きますので、互いに切磋琢磨してもらいたいと思えます。

このようなGEの取り組みは、高い関心と評価を教育関係者に与えているようです。11日のGE講座見学会には、多くの塾関係の方が見学に来られました。その中でものびのびと課題に集中して取り組む姿を見て、成長を感じているところです。

GE講座

6月4日(水) アーツ&サイエンス

海外ではArts & Scienceとして科学と芸術を表裏一体のものと考えられ、スケッチは古来より情報を伝達する手段として用いられています。

3限 CEDより中間考査の結果は入学後60日間の努力の結果であること。自らを振り返り、反省点を今後活かしていくようにというお話がありました。また、ディベート大会に出場する選手6名とサポーター3名の発表がありました。これはディベート講座の講師、西部先生とアシスタントの川西さんが付けた2回の授業の評価によって決定しました。特に中間考査とディベートの成績に相関がなかったこと、また人間の多面性についての話がありました。

この日のメインはスケッチ「Arts & Science」でした。これは見た物をグラフィカルに正確に記録するテクニックです。最初レオナルド・ダ・ヴィンチの「最後の晩餐」を例として、遠近法と3D効果について説明がありました。コンピューターグラフィックスを屈指したゲームも、これと同じ手法で作られています。

物を客観的に見て、正確に捕らえること。そのための重要な8つのポイントは「大きさ・配置・個数・種類・形状・濃淡・色彩・奥行」です。という口頭での説明があり、数分後に、さて8つのポイントは？。指名されたA君は「濃淡」以外の7つを答えることが出来ました。残りの一つは？という質問には6名が挙手、B君がしっかり「濃淡」と答えていました。集中力はまずまずのようです。

火星のスケッチを例に、望遠鏡を使ったスケッチの難しさについて、また、商業デザインの魅力は、付加価値の生産、国を超える価値観の共有。続いて、商品の魅力は中身+パッケージであることなどについての説明がありました。

実習 メッシュを使ってハートの図形を写してみました。メッシュが細かいほど正確に書けます。

次にクローバーを写すという課題。これは昼休みになっても全員が夢中に作業を続けていました。

5限 午前中の続き

メッシュの密度は与えられた時間と内容によって自分で決めます。慣れると実際にはないメッシュが見えるようになります。

実習 犬の写真を正確に写す ※制限時間10分

縦と横の比率を保ち、線を書く練習。 宿題 ワークシートの提出 期限は次のGE講座まで

家庭学習のE, T, Iについて。計算のトレーニング (Calculation Core)、クラスの中で最多の人は200問、最低は25問とかなり差がありますが、この差は中間考査の結果に出ています。一人ひとりの努力に期待します。



メッシュを使ってハートを写す、



メッシュを細かくして犬に挑戦



デザインの重要性について

E, T, Iについて ※明法GEのために開発された学習システム Educational Task for Individual

Coreでは学習するために必要な基礎能力を養います。スポーツの「体操」トレーニングに対して「頭脳」のトレーニングを新しいICTの軸として取り入れます。ここで述べる「脳幹」とは大脳生理学的に見て記憶・処理・判断に関する部分を指します。簡単なトレーニングですので「毎日」続けるのが目標です。野球に例えるとすれば、筋力トレーニングやバットの素振り、キャッチボールに相当します。

Coreには下記の5つのプログラムがあり、科目によらず全ての学習に必要な基礎能力を向上させます。具体的には、記憶力や情報収集力の「読み」、情報整理やまとめる力の「書き」、数値に対する感性の向上や計算力の「そろばん」がベースとなっています。主要科目との連携をはかることで、幅広い知識の定着をはかります。これらのシステムを組み合わせ、1日30分程度のトレーニングメニューをつくります。毎日行い、成績に応じて内容を変更していきます。これらのシステムは全てクラウド上に置かれていて、家庭学習で利用されています。学習時間、成績などのデータは自動的に記録されますから、一人ひとりの状態をグラフや表により可視化、分析することにより、高効率な個別の指導が可能になります。

プログラム

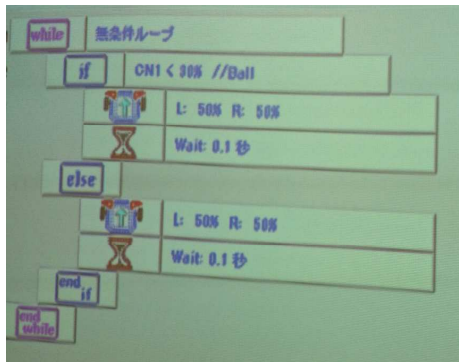
- ①Word Core ②Calculation Core ③Short Memory ④Long Memory ⑤Image Memory

6月11日（水） ロボット（2回目）

月面基地建设、及び火星探査ロボットを作るという「壮大なテーマに挑戦」の第一歩です。

3・4限 CEDよりE, T, Iの取り組みと家庭学習についての話がありました。「スタートしてから60日間。学習量に大きな個人差があります。また、学習開始時間が定まって安定した人は数名、全員がそうであるように努力してください」

ロボットは初めてのセンサー制御です。Cn1（赤外線センサー）を使って、前方の赤外線ボールに向かって進ませます。前方に赤外線ボールがある時のCn1の値が80%以上だとすると、Cn1<30%の場合、前にボールがありますか？という質問。目をつむって2択に挙手をさせると、きれいに2つに割れました。2人一組で数値を考え、ロボットがボールを探すようにプログラミングをするので、同じチーム2名の考え方が違う場合は、相手の主張を聞き、自分も主張するという場面になります。ボールに向かって進むためにはどうしたらいいか？ ボールを探す。ボールがなければターン、ボールあれば前に進む。それに関する僅かな数値の違いが結果を成功と失敗に分けます。この課題は全てのチームがクリアしました。ここで昼休み。



午後 午前中の振り返り

昼休みにロボットの電源を切らなかったチームがあり、「もし大会に出場していて簡単に電池が入手できない場合、ハンディを抱えて試合に臨むことになる」と注意がありました。

(Cn2=ラインセンサー、Cn3=左タッチセンサー、Cn4=右タッチセンサー)

課題 ラインセンサーを使ってトラックを3周。制限時間15分内のクリアは1組のみ。

CEDよりアドバイス。「行き詰まっているチームは、0.1秒より短い時間は無いと思っ

ている」「柔軟に考えること、また、やるべきことをやっても出来ない時は質問をすること」残り10分で3チームクリア。

※最終的に全員クリアしました。

課題 Cn5とCn6を利用した右ターンと左ターンのミックストラックのトレース。

13:05 かなり困難な様子だったので、CEDが解説をしました。解説の直後に2組がクリアして大歓声が興りました。

今回もPBL（問題解決型授業）で、次々と課題をクリアしていきました。最小限のヒントを元に自分たちで考えて解決する授業にも慣れてきたようです。問題をクリアした時の生徒達の笑顔がとても印象的でした。今後が楽しみです。



途中でコースアウト…、



Cn1<30% 前にボールがある？



Cn1<30% 前にボールがない？

先生からのメッセージ（第3回）

国語担当 橋本 弘正

新学期から2ヶ月が経つ。ここでこれまでの授業を振り返っておきたい。中学1年の国語②の範囲は「口語文法」と「古典（古文・漢文）への導入」である。最初の2ヶ月は、漢詩の暗誦を行った。併せてノートの取り方の指導を兼ねた。暗誦は暗記よりも朗唱に重きをおいた。言葉の持つリズム、それが自然に暗記を促す、それが本来の姿であろう。結果は予定通りの効果をあげている。ご家庭で漢詩の話題など出して頂ければ効果は更に大きくなると思われる。中間考査終了後、「口語文法」に入っている。とかく文法は、無味乾燥なものとして生徒の嫌がるものである。が、言葉のもつ面白さ、あるいは言葉の接続の面白さに気づけば、大きな成果につながると思う。当初の予定より多少進度は遅れるかもしれないが、ゆっくり時間をかけて将来につながるものにしたいと思っている。

橋本 弘正

元開成中学校・高等学校教頭。専門は漢文。授業は生徒の心を磨く名講義。音読の徹底を通じ、本質的な国語力を高める指導を続けている。受験指導を通して人を育てる屈指の人物である。

英語担当 瀬倉 祥子

英語は学習するべき一つの教科ではありますが、同時にcommunicationのツールとしての役割も持っています。つまり学ぶだけで、英語を使うという機会を持たないことには、いざというときに英語が使えません。週1回の「アクティビティ」では、日頃学習している英語を実際に使うことで、英語を自分のものにするための機会を提供しています。例えば、中1の最初で学習する He / She is … という英語表現は、教科書の中だけでは、限られた登場人物のことしか言えないで終わってしまうかも知れません。そこで、「アクティビティ」では、英米人が読む本格的な雑誌を教材に、He is President Obama. のように、より実際の会話の場面に近い状況を設け、英語を使います。You are … でも同じです。仲間を「賞賛」する形容詞を使って、You are fantastic / amazing / brave … などのような語彙を使って、実際に友達に伝えてみたりもします。これらの活動を通して、英語が使えるようになると共に、語彙も増やすことができ、また仲間とも良好な関係が築けるよう配慮しています。「学習は“楽”習である」こと、また「communicationが、人間関係を作る」ことを、念頭に指導に当たっています。

瀬倉 祥子

早稲田大学文学部卒、出版編集部勤務を経て、公立中学校の英語教諭となり、GDM graded direct methodによる教育を実践。家族の都合で退職、渡仏。パリ滞在中に、語学とデッサンを学ぶ。帰国後、こども英語教室を開校。現在約90名あまりの生徒の指導にあたる。松本道弘私塾紘道館スタッフ。ICEE国際コミュニケーション検定、2011年度チャンピオン。ETJ日本文化発信型通訳検定試験1級取得。日本文化を伝える大和塾にて通訳を担当。藤間流日舞師範名取。

夏期特別企画 明法GE入寮体験会・GE体験学習会（事前予約制）

入寮体験会		体験学習会	
期間	平成26年8月9日（土）～10日（日）	平成26年8月9日（土）・10日（日）	
場所	宿泊 明法学院ハウス(学校敷地内) 体験学習 明法中学・高等学校		
対象	小学校6年生・5年生男子（入寮希望者）	小学校6年生・5年生男子	
定員	30名	A1 10名	A2 40名
内容	8月9日（土） 13:30 集合 14:00～17:00 GE体験学習 17:10～18:00 寮説明会・施設案内 18:00～19:00 夕食 20:30～21:30 GE体験授業	13:30 受付 14:00～17:00 GE体験学習A1	
	8月10日（日） 7:10～ 7:50 朝食 9:30～12:00 SRC①（予選） 12:00～13:00 昼食 13:00～15:00 SRC②（本戦） 15:30 解散 ※SRCとはスペースロボットコンテストの略です。	9:00 受付 9:30～12:00 GE体験学習A2	
参加費	児童 無料（宿泊・食事・体験） 保護者 9日（夕食）及び10日（昼食）は学校でご用意いたします。 ※保護者の方の宿泊は近隣の宿泊施設を準備しております。ご希望される方は直接、近畿日本ツーリスト川支店 042-523-2441 にてご予約ください。	※A1とA2は同じ内容です。	



申込方法 <http://meiho-ge.ed.jp>

明法中学・高等学校

MEIHO Global Endeavors

〒189-0024

東京都東村山市富士見町2-4-12

TEL:042(393)5611

FAX:042(391)7129

<http://www.meiho-ge.ed.jp>

申し込み 本校ホームページより**予約フォーム**にお入りください
6月26日（木）～7月26日（土）定員になり次第、締め切ります